



朝日カルチャーセンター
(2024年1月11日：オンライン)

「マックス・ヴェーバー： 主体性の政治学」(1)

今野元 (愛知県立大学)

本講座の構成

1. 私のヴェーバー研究の軌跡
2. ヴェーバーとドイツ政治：56年の概観
3. ヴェーバーにおける学問と政治：価値判断論
4. ヴェーバーと学問：宗教社会学
5. ヴェーバーと日本

今回の構成


マックス・ヴェーバー：人と思想

私のマックス・ヴェーバー研究の端緒

私のマックス・ヴェーバー研究の方針（１）：伝記論的転回

私のマックス・ヴェーバー研究の方針（２）：政治当事者としてのヴェーバーの観察

私のマックス・ヴェーバー研究の方針（３）：ドイツ学界との対決



朝日カルチャーセンター
(2024年1月18日：オンライン)

「マックス・ヴェーバー： 主体性の政治学」(2)

今野元 (愛知県立大学)

本講座の構成

1. 私のヴェーバー研究の軌跡
2. ヴェーバーとドイツ政治：56年の概観
3. ヴェーバーにおける学問と政治：価値判断論
4. ヴェーバーと学問：宗教社会学
5. ヴェーバーと日本

今回の構成

マックス・ヴェーバーの政治的生涯（１）：ビスマルク期の知的自己形成

マックス・ヴェーバーの政治的生涯（２）：農業経済論からポーランド人排除論へ


マックス・ヴェーバーの政治的生涯（３）：アメリカ・ロシア体験とドイツ社会の批判

マックス・ヴェーバーの政治的生涯（４）：「名士民族」ドイツの名誉のための闘い

マックス・ヴェーバー政治思想の基本構造

「ヴェーバーの現代的意義は何ですか？」

思想の「現代的意義」論への私の応答



朝日カルチャーセンター
(2024年1月25日：オンライン)

「マックス・ヴェーバー： 主体性の政治学」(3)

今野元 (愛知県立大学)

本講座の構成

1. 私のヴェーバー研究の軌跡
2. ヴェーバーとドイツ政治：56年の概観
3. ヴェーバーにおける学問と政治：価値判断論
4. ヴェーバーと学問：宗教社会学
5. ヴェーバーと日本

今回の構成

「学問的に言うと・・・」：学者のよくある物言いについて

歴史学における事実認識と価値判断：一般論と具体例

マックス・ヴェーバーの価値判断論の基本構造

マックス・ヴェーバーの価値判断論（１）：政治と学問との混然一体

マックス・ヴェーバーの価値判断論（２）：事実認識と価値判断との分離

マックス・ヴェーバーの価値判断論（３）：政治的使命感と教壇預言論

日本ヴェーバー研究の「価値自由」論への論評



朝日カルチャーセンター
(2024年2月8日：オンライン)

「マックス・ヴェーバー： 主体性の政治学」(4)

今野元 (愛知県立大学)

本講座の構成

1. 私のヴェーバー研究の軌跡
2. ヴェーバーとドイツ政治：56年の概観
3. ヴェーバーにおける学問と政治：価値判断論
4. ヴェーバーと学問：宗教社会学
5. ヴェーバーと日本


今回の構成

『宗教社会学論集』か『経済と社会』か：マックス・ヴェーバーの「主著」を巡る論争

『宗教社会学論集』の成立過程と構成

『宗教社会学論集』の内容

『宗教社会学論集』の考察



朝日カルチャーセンター
(2024年2月15日：オンライン)

「マックス・ヴェーバー： 主体性の政治学」(5)

今野元 (愛知県立大学)

本講座の構成

1. 私のヴェーバー研究の軌跡
2. ヴェーバーとドイツ政治：56年の概観
3. ヴェーバーにおける学問と政治：価値判断論
4. ヴェーバーと学問：宗教社会学
5. ヴェーバーと日本

今回の構成

マックス・ヴェーバーの日本論：宗教社会学「ヒンドゥー教と佛教」の付論

マックス・ヴェーバーの日本論の情報源

マックス・ヴェーバーの日本論の主旨

マックス・ヴェーバーの日本論の検討

マックス・ヴェーバーの日本論への日本国内の反応

マックス・ヴェーバーの日本での受容：第一世代・第二世代・現状・第三世代？

マックス・ヴェーバー研究の日本における可能性

ご清聴ありがとうございました

今野 元

ZOOMを使った
オンライン
講座

マックス・ヴェーバー ～主体性の政治学

講師 愛知県立大学 教授
今野 元

講師著書『マックス・ヴェーバー：主体的人間の悲喜劇』（岩波新書、2020年）を中心として、政治・学問において主体性を追求したヴェーバーの思想を論じる。考察は彼の政治的言動に重きを置き、学問論、宗教社会学、日本論などに及ぶ。

【カリキュラム】

1. 私のヴェーバー研究の軌跡
2. ヴェーバーとドイツ政治：56年の概観
3. ヴェーバーにおける学問と政治：価値判断論
4. ヴェーバーと学問：宗教社会学
5. ヴェーバーと日本



<講師紹介> 今野 元(コンノ ハジメ)

愛知県立大学外国語学部教授。Dr. phil. (ベルリン大学第一哲学部歴史学科)、博士(法学、東京大学大学院法学政治学研究科)。専門分野は、政治学・歴史学。ドイツや日本のナショナリズム思想史を中心に研究をしている。主要著作に『ドイツ・ナショナリズム』(中公新書)、『マックス・ヴェーバー』(岩波新書)、『マックス・ヴェーバー』(東大出版会)、『吉野作造と上杉慎吉』(名大出版会)などがある。フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト賞受賞(独アレクサンダー・フォン・フンボルト財団・2021年)。サントリー学芸賞(政治経済分野・2022年)。

日 時 2024年 1/11・18・25・2/8・15 各木曜日 15:30～17:00

受講料 会員 16,500円

※Web手続きの場合、入会金5,500円。70歳以上は入会金無料(運転免許証等での証明が必要)

設備費 825円 ※表示金額には消費税を含みます。

★一週間の見逃し配信期間があります。

※入会優待制度を利用の方はお申し出ください。

※開講日時を変更することがあります。

※講師の都合や受講申し込みが一定数に達しない等で講座を取りやめることがあります。

※皆様の個人情報は講座に関するお知らせや講座企画のための資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター

名古屋

〒460-0008
名古屋市中区栄3丁目4番5号 スカイル10階

TEL 052-249-5553

電話窓口受け付け時間：月・木・日9:30～16:30 火・水・金・土 9:30～17:30